



つぎのいっぽん

地域力、福祉力、市民力 チカラをみつめる、つなぐ、高める、広げる～市民が主体の地域づくりを!

開催報告 = 今後の防災・避難を考える講話会 =



日時：令和2年2月29日(土) 15:00～17:30
 会場：千葉市生涯学習センター研修室 参加者：20名
 講話会では、施設(病院や高齢者施設)での避難や災害対応について、患者や利用者の避難誘導等の実際の体験を聞き、経験者の思いを共有することで、防災や避難について考える時間になりました。
 南相馬市の精神科病院で、臨床検査技師と安全管理責任者として勤務中に東日本大震災を経験された加藤さんからは、100名の患者を避難させたお話をいただき、軽費老人ホーム理事長の鳥越さんからは、昨年千葉県で発生した台風・豪雨災害時の高齢者施設内の状況や対応についてお話をいただきました。

(参加者アンケートより)

- ・ どのような場でも、リスクマネジメントが必要だと感じました。災害に遭うと、普段想定出来ない状況が起き、そこまで考えて備蓄や対策をしなければならなかった。
- ・ 経験者にしかわからないこと、施設単位の情報を聞く機会は、ほとんどなくニュース等では知り得ないことを聞かせていただいて、大変参考になりました。



◆NPOクラブ第20回定期総会のご案内

法人設立から20年。2019年度事業内容についての報告と2020年度事業計画・予算案について、協議決定します。賛同会員の方も、ぜひご出席ください。

日時：6月6日(土) 14:00～16:00
 会場：多世代交流拠点おなみこなみ(千葉市花見川区検見川町3-159-2)

◆NPO/NGOの組織基盤強化のためのワークショップ

「助成金頼みで財政面が不安」「ボランティア・支援者が集まらない」…団体の課題を深掘りし、課題の本質を見極めます。

日時：6月10日(水) 13:30～17:00(予定)
 会場：千葉市民会館4階第1、第2会議室 定員：40名 参加費：1000円(資料代)
 対象：NPO/NGO、市民活動団体のリーダー・スタッフ・理事など
 主催：認定特定非営利活動法人ちば市民活動・市民事業サポートクラブ(申込み・問合せ先)
 共催：パナソニック株式会社 認定特定非営利活動法人日本NPOセンター

◆【地域づくりサロン】誰でも参加できるアートでまちづくり

美術などのアートを福祉施設や発達障害のある子どもたちの教室、環境保護などに生かして活動しているこまちだたまおさん。「まちにとけこむアート活動」をテーマにした講演とワークで、アートを活かしたまちづくりについて考えます。

日時：4月19日(日) 13:30～16:00
 会場：四街道市総合福祉センター 3階 大会議室(四街道市役所奥)
 講師：こまちだたまおさん(たまあーと創作工房代表)
 定員：30名(申込み先着順) 参加費：無料
 主催・申込み：四街道市みんなで地域づくりセンター <http://minnade.org/>
 TEL 043-304-7065 FAX 043-422-7051 E-mail info@minnade.org

＜編集・発行＞ 特定非営利活動法人(認定NPO法人) ちば市民活動・市民事業サポートクラブ(NPOクラブ)

〒261-0011 千葉県千葉市美浜区真砂5-21-12 TEL 043-303-1688 FAX 043-303-1689

Mail: npo-club@par.odn.ne.jp URL: <http://npoclub.com>

ブログ: <http://blog.canpan.info/npo-club1>

Facebook NPOクラブで検索 Twitter NPOクラブで検索

・運営会員23名 賛同会員96名 発行1,000部 会員・県内外市民活動支援センター・自治体等に送付しています。

会員・寄付
募集中!



南房総市大房岬の農家さんと自然公園への被災地支援 「ボランティアバス」を実施 (2020.02.24)

台風15号19号の被災地と支援する人や団体をつなぐプロジェクトにNPOクラブが共催。「ボランティアは全く初めて」「大房岬にキャンプに来ていたので」「千葉のために何かしたい」など動機や経験が様々な方が、千葉県(市川市、松戸市、千葉市、佐倉市、四街道市)や県外(東京都、神奈川県、埼玉県)から27名参加しました。

メンバーは現地で二手に分かれ、農家さんのハウス内のうねとうねの間に散乱したたくさんのガラス破片を取り除く作業と、大房岬自然公園で、いまだ続く倒木の処理や伐った枝の運び出しなどの作業を行いました。

参加者の感想は、「ガラスを拾う作業は、時間が掛かり

なかなか進まず、とても人手がいる作業だと思った」「ボランティアにどうやって参加したらよいか分からない人もいたので、このことを発信したい」「経験できてよかった。また機会があれば参加したい」など。

農家さんからも自然公園のスタッフの方からも、「ボランティアにたくさんの人が来てくださることで元気ができます」という言葉をいただきました。短い時間でどれだけお役に立てたのかという思いがありましたが、作業量だけではないボランティアのもう一つの役割が分かりました。

「ボランティアバス」第2弾を4月末に計画中です。被災地でのボランティアのきっかけとしてご参加いただければ幸いです。

主催：つなぐCHIBAプロジェクト 共催：NPOクラブ

公益財団法人ちばのWA地域づくり基金「中央ろうきん2019千葉県台風・豪雨災害支援基金」助成事業

※ 次回の「ボランティアバス」は4月29日(水、祝)に鋸南町で実施予定です。詳細は、NPOクラブにお問合せください。



- NPOの団体運営力を高め、社会的役割と位置づけを得るために -

平成31年度千葉県市民活動団体マネジメント事業を受託実施しました。〈実施報告〉

- 講座・講演会を県内各地で、合計6回開催。延べ199名の参加がありました。
- 「たいへん満足」「満足」の回答が88.2% (受講者アンケート回答)でした。
- また、「出かけてサポート」(出張相談)を計5回6団体を対象に実施しました。

開催日時	内容	講師	会場	受講者数
2019/10/05	事務力集中セミナー	NPOクラブ	千葉市生涯学習センター	23名
10/31	事務力集中セミナー	NPOクラブ	パレット柏	28名
11/12	NPOの日常会計処理	加藤達郎さん	パレット柏	27名
12/04	NPOの労務	石井敏則さん	船橋市勤労市民センター	38名
2020/02/08	さよなら共助社会 -社会課題解決ではないNPOの 本来の役割を確認しよう!	松原 明さん	パレット柏	46名
02/13	事業報告書の 作り方を学ぼう!	豊岡正弘さん	船橋市勤労市民センター	37名
2019/11 ~ 2020/02	出かけてサポート	NPOクラブ	各団体の事務所等	6団体



○NPOの日常会計処理 講座

〈テーマ〉

会計処理は、団体運営の基礎。活動を円滑に進めるためにも、きちんとしたいものです。複式簿記を学ぶことで、日常の作業がスムーズになります。帳簿の作成などの日常の会計処理とNPO法人の決算報告書作成について学び、円滑な団体運営を目指すための講座。

〈ポイント〉

- ・ 活動計算書とは
NPO法人の活動状況を表す会計報告です。活動にどの程度の「費用」を要したのか? 1年間を通じて団体の財産が増えたのか?減ったのか?を明らかにした表です。
活動計算書を見れば、活動内容がわかるような記載をしましょう!
- ・ 正規の簿記の原則に従って、正しく記帳することが大切です。

〈受講者の声〉

日々の管理の重要性が分かりました。仕訳を実際にやって良かったと思います。

○NPOの労務講座

〈テーマ〉

ボランティアベースの活動から事業性を持った活動へと変化する中で、適切な労務管理が求められています。団体の状況に沿った労務管理の仕方について学び、適切な団体運営につなげるための講座。

〈ポイント〉

- ・ 理事長や理事は使用者であって労働者ではないので、原則、労働法や労働保険の対象外。理事報酬には、最低賃金の適用もない。←理事報酬は総会や理事会で決定。
- ・ 職員は労働者です。労働法・労働保険の対象者。支払われる賃金は、仕事の内容や労働時間等によって決定され、最低賃金(千葉県は923円/2020年3月時点)が適用されます。雇用契約を結ぶことが必要です。
- ・ 理事であっても、職員と同じように働き、労働時間を管理され賃金が支払われている場合、対象時間内においては労働者として扱われます。最低賃金の支払いと雇用契約を結ぶことが必要です。

〈受講者の声〉

労働条件通知書等、見直しの必要性に気づきました。

○講演会 さよなら共助社会-社会課題解決ではないNPOの本来の役割を確認しよう!

〈テーマ〉

NPO法(特定非営利活動促進法)制定から20年。社会状況が変化する中、NPOの役割が見えにくくなっているように感じます。NPO本来の役割は何か。参加と協力をどう広げていくかを考察、今後を見通すための講演会。

〈ポイント〉

- ・ NPO2.0(これまで)とNPO 3.0時代(これから)のコンセプト 舞台創造(役割創造)モデル。

参加・協力の組み立て方が違う

NPO2.0=カンパニー

協力者の捉えかた	自分たちの解決したい問題からスタートして、他者がそれにどう貢献できるかを考える。
参加・協力のあり方	動員型：自分の目的に参加を募る
資金支援の呼びかけ	問題があるから、解決に寄付や助成金、会費で支援して

NPO3.0=ステージ

協力者の捉えかた	他者の問題からスタートして、自分たちの目的・活動が、その解決にどう貢献できるかを考える。
参加・協力のあり方	舞台提供型：参加者のメリットになる舞台への協力を募る
資金支援の呼びかけ	この舞台に参加すれば、あなたの課題が解決するから、協力費、参加費、寄付などで、舞台の運営費の一部を負担して。

NPOをベースに、たくさんの参加と協力のプログラム(舞台)を社会に生み出し、その提供する役割によって、人々をエンパワーして社会をより良くしていく。

〈受講者の声〉

NPOの活動と今後のNPOの進むべき方向性がよくわかりました。考え方を変えないといけないと感じましたが、先が見えるだけでパワーがもらえました。NPOだけでなく地域づくり、社会づくりのヒントがもらえました。

○事業報告書の作り方を学ぼう! 講座

〈テーマ〉

NPO法人は、年度終了後3か月以内に事業報告書を所轄庁に提出する義務があり、その内容は内閣府のホームページですべて公開されます。活動計算書、貸借対照表、財産目録など会計に関する報告書類作成を、NPO法人会計基準に沿って、わかりやすく解説する講座。

〈ポイント〉

- ・ 会計帳簿で中心となるのが現金出納帳です。
現金出納帳は…①毎日必ず記帳する ②現金が動いた日が記帳の日 ③領収書のないものも記帳(メモを残す) ④現金を銀行に預けた場合も「取引」になる ⑤記帳の度、帳簿の残高と実際の現金残高の一致を確認
- ・ 決算のチェックポイントは…①現金や預金は実際の残高と合っていますか。 ②仮払金などで未精算のものはないですか。 ③立替金などで未精算のものはないですか。 ④備品購入などで資産に計上するものは適正に処理していますか。 ⑤減価償却が必要な資産についての処理は適正ですか。 ⑥借入金などの負債の残高は合っていますか。 ⑦勘定科目別に正しく処理されていますか。

〈受講者の声〉

税務の手続きなど大変参考になりました。一方、会計の初歩的な知識もないことに気づきました。